

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)辻堂駅前PJ	階数	地上6F
建設地	茅ヶ崎市赤松町3781番1の一部(赤松町地区土地区画整理事業地内1街区2)	構造	RC造
用途地域	1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年7月 予定	評価の実施日	2016年2月15日
敷地面積	2,001 m ²	作成者	株式会社IAO竹田設計
建築面積	980 m ²	確認日	2016年2月15日
延床面積	4,270 m ²	確認者	株式会社IAO竹田設計

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 94%
③上記+②以外の 94%
④上記+ 94%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 4
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 2
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	JR辻堂駅から徒歩5分の敷地である。敷地周辺は閑静な住宅街が広がっている地域である。歴史的な要素の少ない地域において、今後10~20年後の街並みを担っていく様な安定感のある建築デザインと植栽計画を行いました。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・居室内の仕上げはF☆☆☆☆の材料をほぼ全面的に使用している。 ・共用部(食堂)には両面に開口部を設け昼光率は2.2%を確保	・バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている。 ・1階共用部の壁長さ比率は0.291 ・厨房のダクトはガルバリウム鋼板を採用	・外部に十分な緑地を設けることで、景観に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・BPIは0.82	・消火器は二酸化炭素消火器を設置予定 ・節水水栓、節水型便器を採用し、水資源の保護に努めている。	・ライフサイクルCO ₂ 排出率=94% ・接道部分を可能な限り緑化し、街並みの景観に配慮している。 ・指導対策量を満たし、それ以上の雨水処理対策を実施している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される